

IPv6 Sensor Box

1. IPv6 Sensor BOX とは？

IPv6 Sensor BOX とは、が提供する、各種センサを搭載し、IPv6 によるセンサの情報取得が可能な機器のことです。インターネットオートモビリティ研究所の IPv6 Sensor Box は、SNMP によるセンサ情報の取得が可能なのが大きな特徴です。既存のセンサを組み込んだ状態の IPv6 Sensor Box と弊社モバイルルータ等と組み合わせて運用することで、車両の周辺情報や挙動情報等の容易な収集を可能とします。



● IPv6 センサーパーツボード

既存センサを組み込んで利用する IPv6 Sensor Box の基盤ボードと外装です。前面に Ether ポートを 1 つ装備しており、電源は DC12V/24V、もしくは PoE による給電で動作が可能です。センサボードと組み合わせることで、SNMP による各種情報の取得が可能です。特別なプログラムを行う必要はございません。4 チャンネルの A/D 入力を装備しています。

● センサモジュール(温度/湿度)

IPv6 センサーパーツボードに組み込む、温度/湿度センサです。

● センサモジュール(加速度)

IPv6 センサーパーツボードに組み込む、縦・横 2 軸の加速度センサです。

● センサモジュール(方位)

IPv6 センサーパーツボードに組み込む、方位センサです。

● センサモジュール(GPS)

IPv6 センサーパーツボードに組み込む、GPS センサです。

2. お問い合わせ先

製品の価格等につきましては、下記までお問い合わせください。

株式会社インターネットオートモビリティ研究所

東京都港区西新橋一丁目4-12 ルート西新橋ビル7F

TEL:03-5511-6691

FAX:03-5511-6692

E-MAIL:info@ial.jp